

事業番号	04	06	04	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州やまほいく(信州型自然保育)普及事業					担当課	部局	県民文化部	
							課・局・室	次世代サポート課	
総合5か年計画	プロジェクト	7-2-3 活動人口増加プロジェクト					E-mail	jisedai@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現							
		3 子育て支援体制の充実				実施期間	H26 ～		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	2-3 若者のライフデザインの希望実現							
	施策展開	1-(2) 信州ならではの魅力ある子育て環境づくり (ウ) 子育て支援サービスの充実							

1 事業の概要

目指す姿	長野県で育つ子どもが、自然や地域の中で五感豊かに自己肯定感等を育くむことのできる環境を実現する。 また、自然保育先進県としての地位を確立し、移住交流を促進する。															
現状 (予算編成時)	●自然保育ならびに自然保育実践園(施設)の社会的認知は不十分であり、それらの理解促進を図る必要がある。また、保育者の自然保育に対する知識・経験が不十分であるため、人材養成支援の充実や学び合いの促進を図る必要がある。 ●長野県が自然保育先進県としてイニシアティブを持ち、移住交流を推進するためには積極的な情報発信が必要である。															
県が関与する理由	県関与の必要性あり				【左記の説明、根拠法令等】											
	県民との協働による実施： 実施中				「しあわせ信州創造プラン」の政策推進の基本方針として『「人」と「知」の基盤づくり』を掲げており、「未来を切り拓く知恵と行動力を持った人材が育つ知の拠点づくり」や「人口減少の抑制」が必要とされている。											
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)															
	・信州やまほいく(信州型自然保育)認定団体数 【目標112団体】 制度開始5年で県内園の概ね1/3である230園の認定を目標としているため、1年目(平成27年度)の72団体の実績を基に、以降4年で1年に40団体ずつの認定を目指し、平成31年度に概ね230とする計画である。															
	② 事業内容 (単位:千円)															
	項目		実施方法	H28事業実績		H28		H29								
						(当初)	(決算)	(当初)								
	団体認定作業		直接	自然保育を行う団体の認定に係る審査等		1,399	639	1,153								
	自然保育ポータルサイト運営事業		委託	「自然保育ポータルサイト」の運用を通して自然保育の社会的認知を促進した。		600	283	283								
	自然保育研修交流会の開催		直接	自然保育についての理解促進や学び合い・交流の促進を行うための研修交流会を4回開催した。		130	295	144								
	自然保育実地研修事業		委託	認定団体やこれから認定を目指す団体の自然保育のスキルアップを図るために、専門家を派遣した。 委託先:NPO法人グリーンウッド自然体験教育センター		4,319	2,924	2,221								
	県外の子育て世代や保育者への広報事業		直接	フリーペーパー等を活用し、県外の子育て世代や保育者へ自然保育に関する情報を積極的に広報した。		1,145	994	1,145								
認定団体助成事業		直接	公的支援を受けていない認定団体に対し助成を行う。		0	0	17,002									
					合計	7,593	5,135	21,948								
事業コスト	区 分(単位:千円)		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況										
	予算額	前年度繰越	642			項目	H26末	H27末	H28			H29 目標				
		当初予算		7,593	21,948				目標	成果	達成状況					
		補正予算	9,049						認定団体数	—	72		112	115	達成	151
		合計(A)	9,691	7,593	21,948											
	Aの財源	一般財源	781	6,993	21,665											
		県 債														
		国庫支出金	8,910													
		その他	0	600	283											
	決 算 額(B)		6,928	5,135												
	概 算 人件費	職員数(人)	0.70	0.70	0.70											
		概算人件費(C)	5,781	5,781	5,781											
	概算事業費(B(A)+C)		12,709	10,916	27,729											
目標に対する成果 の状況	研修交流会や実地研修事業の実施により、県内の市町村及び保育・幼児教育団体等における制度の理解が進んだことにより、認定団体数が順調に増加し、目標を達成する事ができた。															

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
引き続き、県内の市町村及び関係機関に対して制度の理解を求め、自然保育の普及を推進する。 また公的助成を受けていない認定団体に対して、新たに保育者の処遇向上を目的とした助成を行うことにより、認定団体の保育環境を整備し、県民に信頼される自然保育の質の向上につなげる。	